

# 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月7日

上場会社名 株式会社 アサヒペン  
 コード番号 4623 URL <https://www.asahipen.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田耕吾  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石尾維英  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 06-6930-5018

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	10,783	1.0	564	3.4	661	2.6	449	1.6
2019年3月期第3四半期	10,678	1.4	584	2.7	679	0.7	457	0.5

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 429百万円 (7.0%) 2019年3月期第3四半期 401百万円 (48.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	107.20	
2019年3月期第3四半期	106.41	

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	18,642	12,605	67.6
2019年3月期	18,778	12,512	66.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 12,605百万円 2019年3月期 12,512百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				55.00	55.00
2020年3月期		25.00			
2020年3月期(予想)				30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社はこれまで年1回、期末配当のみを実施してまいりましたが、株主各位への利益配分の機会を充実させるため、2020年3月期より中間配当を実施することといたしました。なお、当社は、「取締役会の決議により、毎年9月30日を基準日として中間配当をすることができる。」旨を定款に定めております。

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,100	4.9	700	16.2	800	12.4	550	6.5	131.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	4,623,000 株	2019年3月期	4,623,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	426,968 株	2019年3月期	426,780 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	4,196,149 株	2019年3月期3Q	4,296,466 株

(注)当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出を中心に弱さが続いているものの、雇用・所得環境の改善や個人消費の持ち直しなど緩やかな回復基調にあります。しかしながら、米中貿易摩擦などの通商問題や英国のEU離脱等の海外経済の動向、また消費税率引き上げの影響など、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く経営環境といたしましては、日常生活関連商品に対する根強い低価格志向が続くなかで、企業間の価格競争が激しく、依然として厳しい状況が継続いたしました。

このような状況のもと、当社グループでは、新製品の投入、販路の拡大、各種メディアを利用した販売促進など、積極的な営業活動を展開いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は107億8千3百万円（前年同期比1.0%増）となりましたが、物流コストの増加等により、営業利益は5億6千4百万円（前年同期比3.4%減）、経常利益は6億6千1百万円（前年同期比2.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億4千9百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### <塗料事業>

当事業では、主力である家庭用塗料の売上は底堅く推移したものの、工業用塗料などの売上が苦戦したことにより、売上高は61億3千7百万円（前年同期比0.3%減）となりましたが、利益率の改善などによりセグメント利益は4億9千7百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

#### <DIY用品事業>

当事業では、園芸用品の売上が堅調であったことにより、売上高は45億6千5百万円（前年同期比2.8%増）となりましたが、一方では園芸用品における物流コストの増加等により、セグメント利益は4千1百万円（前年同期比54.4%減）となりました。

#### <その他>

その他の事業は、売上高9千6百万円（前年同期比11.2%減）、セグメント利益2千6百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は186億4千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億3千5百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金の減少8億9千6百万円、受取手形及び売掛金の増加5億3千7百万円、商品及び製品の減少3億8千6百万円、土地の増加3億3千8百万円、有形固定資産その他の増加3億1千2百万円によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は60億3千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億2千8百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の減少2億6百万円によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は126億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ9千3百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加1億1千4百万円によるものです。この結果、自己資本比率は67.6%（前連結会計年度末は66.6%）となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,356,029	3,459,107
受取手形及び売掛金	3,330,041	3,867,299
有価証券	100,000	200,965
商品及び製品	2,648,940	2,262,459
仕掛品	24,530	24,544
原材料及び貯蔵品	189,513	216,278
その他	105,598	80,420
貸倒引当金	△11,079	△15,463
流動資産合計	10,743,573	10,095,613
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,440,232	3,778,719
その他(純額)	1,587,951	1,900,676
有形固定資産合計	5,028,184	5,679,395
無形固定資産		
	233,712	236,222
投資その他の資産		
投資有価証券	2,343,092	2,209,891
その他	449,586	441,470
貸倒引当金	△20,010	△20,010
投資その他の資産合計	2,772,668	2,631,351
固定資産合計	8,034,565	8,546,970
資産合計	18,778,139	18,642,583
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,428,572	1,221,889
短期借入金	620,000	580,000
1年内償還予定の社債	500,000	—
未払法人税等	82,105	113,715
引当金	116,985	72,675
その他	487,507	499,897
流動負債合計	3,235,171	2,488,177
固定負債		
社債	1,500,000	2,000,000
長期借入金	200,000	200,000
役員退職慰労引当金	57,509	70,206
退職給付に係る負債	886,342	902,882
その他	386,476	375,390
固定負債合計	3,030,328	3,548,479
負債合計	6,265,499	6,036,657

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,869,017	5,869,017
資本剰余金	4,166,534	4,166,534
利益剰余金	2,464,906	2,579,022
自己株式	△720,080	△720,398
株主資本合計	11,780,378	11,894,177
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	759,129	735,144
退職給付に係る調整累計額	△26,868	△23,396
その他の包括利益累計額合計	732,261	711,748
純資産合計	12,512,640	12,605,925
負債純資産合計	18,778,139	18,642,583

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	10,678,020	10,783,350
売上原価	7,009,754	7,071,223
売上総利益	3,668,266	3,712,127
販売費及び一般管理費	3,083,841	3,147,780
営業利益	584,424	564,347
営業外収益		
受取利息	30,481	28,409
受取配当金	40,532	42,831
受取地代家賃	50,402	51,378
その他	35,306	35,727
営業外収益合計	156,722	158,346
営業外費用		
支払利息	8,656	7,257
その他	53,014	53,920
営業外費用合計	61,670	61,177
経常利益	679,476	661,516
特別利益		
受取保険金	25,406	—
特別利益合計	25,406	—
特別損失		
減損損失	2,162	1,350
固定資産圧縮損	9,630	—
特別損失合計	11,793	1,350
税金等調整前四半期純利益	693,089	660,165
法人税、住民税及び事業税	125,747	191,383
法人税等調整額	110,148	18,970
法人税等合計	235,895	210,353
四半期純利益	457,193	449,811
親会社株主に帰属する四半期純利益	457,193	449,811

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	457,193	449,811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64,370	△23,984
退職給付に係る調整額	8,448	3,471
その他の包括利益合計	△55,922	△20,512
四半期包括利益	401,271	429,299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	401,271	429,299



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	塗料事業	D I Y用品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,130,654	4,439,081	10,569,735	108,284	10,678,020
セグメント間の内部売上高又は 振替高	22,588	—	22,588	—	22,588
計	6,153,243	4,439,081	10,592,324	108,284	10,700,608
セグメント利益	468,494	91,564	560,059	25,272	585,331

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	560,059
「その他」の区分の利益	25,272
セグメント間取引消去	△907
四半期連結損益計算書の営業利益	584,424

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	塗料事業	D I Y用品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,121,780	4,565,456	10,687,237	96,113	10,783,350
セグメント間の内部売上高又は 振替高	15,516	—	15,516	—	15,516
計	6,137,297	4,565,456	10,702,753	96,113	10,798,867
セグメント利益	497,338	41,742	539,081	26,504	565,585

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	539,081
「その他」の区分の利益	26,504
セグメント間取引消去	△1,238
四半期連結損益計算書の営業利益	564,347